

麻しん対策技術支援チームの設置について(案)

平成 20 年 2 月 12 日

1 地方自治体に対する支援機関

本会議は、地方自治体に対する支援を担当する機関として、国立感染症研究所内に麻しん対策技術支援チーム（以下「支援チーム」という。）を設置する。

支援チームは、その活動に当たっては厚生労働省とともに、文部科学省など関係省庁との連携を図りながら対策に当たるものとする。

2 支援チームの役割

支援チームは、麻しん排除対策に当たって以下の役割を担うものとする。

- (1) 感受性者対策として、各種ガイドライン等の作成及び予防接種を受けやすい環境作りの推進
- (2) 麻しん全数サーベイランスにおける調査データの評価・解析や検査室診断の推進
- (3) 麻しん発生もしくは流行時の対応等するため疫学調査の支援・研修会の開催
- (4) 普及啓発事業のためのツール作成
- (5) その他麻しん排除に必要な事項の検討

3 麻しん対策推進会議への報告

支援チームは、実施した事項等について、麻しん対策推進会議に報告するものとする。